

きらめくひと —2

ソプラノ歌手 西尾舞衣子さん

巻頭特集

浜松ジュニア音楽の世界 —4

響け、心のハーモニー

- ジュニアオーケストラ浜松
- ジュニアクワイア浜松
- MIBUワークショップ

“ワンデイ・トリップ”への誘い —10

佐久島 素敵なふしぎに出会える旅

歴史万華鏡 —14

「別城一郭」の面影を残す  
 二俣城跡、鳥羽山城跡

探訪 匠の現場 —17

注染そめ 武藤染工株式会社

ワクワクチャレンジ! —20

キュードール パティシエのおしごと

はままつ食味紀行 —23

浜納豆

浜松の風物詩 —24

浜松八幡宮 茅の輪くぐり

浜松出身のソプラノ歌手として、多方面で活躍。その透き通った歌声と華のあるルックスで、多くの人を魅了しています。数々のソロリサイタルを開催しつつ、第1回浜松交響楽団ソロリストオーディションにて、「浜松信用金庫賞」を受賞するなど、その実力は折り紙付きです。

「西遠女子学園を経て国立音楽大学の音楽科を卒業、プロへの道をはじめました。でも、最初の10年ほどは本当に下積みでした。国内でレッスンを受けたら、海外の講習会に参加したりして、とにかく練習演



けの毎日でした。そのうち、一度お引き受けた仕事が2回、3回と続けて来るようになり、ようやく一本立ちできるようになったんです」

また、ケーブルテレビのトーク番組「舞衣子の小部屋」で、各界の大家ゲストと対談。畑違いの慣れない仕事を通じて、今まで気付かなかった自分自身の意外な一面を発見し、それが表現の幅を広げることに繋がったといいます。

「それともう一つ、大きな転機になったのは結婚と出産です。2014年に結婚、2016年に長女が誕生

しました。子どもを持ったことで、『愛する』ということを知ったように感じますね。それが自分の音楽観にも反映し、今は世界の子守歌に興味があつて、私なりに勉強しているところです。子守歌は、子に対する親の愛情を音で表現したものです。実はそこにこそ、音楽の本質があるように思えるんです」

将来の夢は、歌手活動を続けつつ、若い音楽家を育成すること。「歌手としての現場経験を活かした指導で、若い人たちの夢を応援したい」と話しています。

「結婚、出産を転機に、  
 新たな音楽の道を目指しています」

